

令和4年度事業報告

当協会は、平成31年4月に公益法人としての事業を見直し、公益事業の区分の変更に加えて収益事業も実施することとして4年目になりますが、この間、千葉県観光・物産を取り巻く環境は大きく変化しております。

コロナ禍で迎えた3度目のゴールデンウィークでは、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」による特段の制限もなく、6月10日から訪日外国人観光客の受入れが再開され、本県の観光客の入込状況については、外国人観光客や団体客は回復途上ではあるものの、各種イベントの充実や全国旅行支援の効果により、ほぼ平時の水準に回復してまいりました。

以上を踏まえて、観光物産情報を提供する取組としては、千葉県の観光資源や県産品の認知度向上を図るため、千葉県公式観光物産サイトやソーシャルメディアを活用した情報発信、旅行会社・マスメディアへの情報提供、パンフレット等の資料を作成・配布するなど、国内外に向けて情報発信を行いました。

また、国内外で開催される観光展や商談会に参加して、千葉県の魅力をPRするほか、国内・海外の旅行会社に対してセールス活動を行い、本県への送客・旅行商品造成の促進に努めました。

県産品の普及宣伝を図る取組としては、「チーバくん物産館千葉駅前店」における展示即売のほか、多くの方が訪れるイベント会場において、観光PRと合わせて県産品の普及宣伝に努めました。

観光・物産に携わる人材を育成する取組としては、千葉県の観光・物産を取り巻く環境や社会情勢の変化に対応するため、学習用素材の製作のほか、各種関係団体と連携して積極的に事業を展開し、千葉県の観光物産振興及び地域活性化に努めました。

また、「チーバくん物産館海ほたる店」においては、商品を充実させて収益増を図り、協会の運営基盤を強化する取組を行いました。

各事業の詳細は次のとおりです。

I 公益目的事業

(I) (公1) 観光物産振興事業

i 観光物産情報提供・プロモーション事業

(1) 観光物産情報提供事業

(2) 国内観光物産振興事業

(3) 国際観光物産振興事業

ii 県産品普及宣伝事業

(1) 展示施設運営事業

(2) 優良県産品推奨事業

iii 人材育成事業

(1) 各種研修事業

(2) 観光ボランティア育成事業

(3) 千葉県民宿組合連合会運営業務

II 収益事業

(I) (収1) 県産品（土産物）販売店舗の運営事業

III その他

(I) 諸会議の実施状況

(II) その他の活動

I 公益目的事業

(I) (公1) 観光物産振興事業

i 観光物産情報提供・プロモーション事業

(1) 観光物産情報提供事業

① 千葉県公式観光物産サイト「まるごとeちば」の管理運営

ア 観光情報発信ウェブサイトの管理・運営事業

(ア) 千葉県公式観光物産サイト「まるごとe!ちば」(以下、「日本語サイト」と言う。)に新規情報の追加や既存情報の更新・修正を行い、本県の観光及び物産の情報をユーザーに提供した。

日本語サイトのアクセス数は大きな増減はなかった。

指標\期間	令和3年4月 ～令和4年3月		令和4年4月 ～令和5年3月	
	セッション数	4,242,747	105.39%↑	4,471,245
ユーザー	3,261,413	106.96%↑	3,488,376	
ページビュー数	7,671,097	102.70%↑	7,878,474	
ページ/セッション数	1.81	97.24%↓	1.76	
平均セッション時間	00:01:16	94.74%↓	00:01:12	
直帰率	75.46%	101.42%↑	76.53%	
新規ユーザー数	3,235,428	107.56%↑	3,479,930	

主な特集は以下のとおり。

- a 他県に負けない特産品を使用したグルメをPRするため、グルメページ「五感で味わう千葉グルメ」の情報拡充・更新を行い340,452PVを獲得した。
 - (a) 新規グルメジャンルを9ジャンル追加し、計33店舗の情報を掲載した。
 - (b) グルメページ情報のメンテナンスに係る調査及び更新作業を116店舗行った。
 - (c) グルメを軸としたモデルコースを3コース(九十九里・中房総・北総)掲載した。
 - (d) 20ジャンル、161店舗のグルメ情報を掲載した。
- b コロナ禍における安心・安全な千葉県の「いちご狩り」をPRするため、いちご園の情報に併せて新型コロナ感染防止対策の情報を掲載し、93,385PVを獲得した。
- c コロナ禍における密を避ける旅としてだけでなく、本県の気候や地域の魅力等を活かした宿泊施設として注目を集めるグランピング施設を紹介した特集「自然に包まれて過ごす時間 ちばのグランピング施設」の掲載・更新・修正を行った。18件の施設を紹介し、64,294PVを獲得した。

- d 本県の観光地を訪れるきっかけとなるよう「集めよう！千葉県の御城印」の追加掲載・更新・修正を行い、新規に15城の御城印を紹介し、73,835PVを獲得した。
- e 季節に応じた特集ページの掲載・更新・修正を行い、1,060,932PVを獲得した。

(イ) SNS (Facebook・Twitter・Instagram) を活用し、イベントや観光スポット等の情報発信と災害等発生時の情報収集・発信を行った。

- a Facebookいいね！数：2022年3月末時点7,959件→2023年3月末8,348件（前年度から389人増）
- b Twitterフォロワー数：2022年3月末時点5,564件→2023年3月末6,738件（前年度から1,174人増）
- c Instagramフォロワー数：2022年3月末時点3,247件→2023年3月末5,052件（前年度から1,805人増）

(ウ) 日本語サイトの全面リニューアルに向けた現況調査等を行った。

- a 各統計調査データからの分析・考察を行った。
- b 現況調査・分析を行った。
- c サイト利用者を対象としたアンケートを実施し、516名から回答を得た。
- d CMS利用者（県内市町村）を対象としたアンケートを実施し、37市町村から回答を得た。
- e サイトの課題調査を行った。
- f 既存サイトのアクセスログ解析・分析を行った。

イ 外国語SNSを活用した観光情報発信強化事業

千葉県の魅力ある情報を積極的に発信し、外国人観光客を県内観光地へ誘客するため、外国語フェイスブックページ「Japan Tourism Chiba・Multilingual」及び英語フェイスブックページ「Japan Tourism - Chiba・English」、英語インスタグラム「visit_chiba_japan」による観光物産情報の発信を行った。

なお、運用の効率化及び発信力の強化を図るため、令和5年2月に、外国語フェイスブックページ「Japan Tourism Chiba・Multilingual」と英語フェイスブックページ「Japan Tourism - Chiba・English」を統合し、英語フェイスブックページ「Visit Chiba Japan」に一元化した。

(ア) Visit Chiba Japan (Facebook)

- a フォロワー数：2022年3月末89,038人→101,544人
(前年度から12,506人増)
- b 国別フォロワー数：アメリカ合衆国(28,904)、マレーシア
(27,526)、タイ(9,155)、日本(7,160)、オーストラ
リア(6,560)、他(22,239)

(イ) visit_chiba_japan (Instagram)

- a フォロワー数：2022年3月時3,977人→6,808人
(前年度から2,831人増)
- b 国別フォロワー数：アメリカ合衆国(3,254)、日本(1,21
8)、オーストラリア(714)、イギリス(190)、カナダ(319)、
他(1,113)

ウ 外国語ウェブサイト管理運営事業

千葉県を訪れる外国人旅行者に対し、本県観光の魅力とこれに
関する有益な情報を効果的に発信するため、英語版ウェブサイト
「Visit Chiba」(令和3年3月3日から運用開始)の運営を行っ
た。

(ア) Visit Chiba内の英語ページについて、委託事業者を監督し、以下の
内容(取材・記事作成・コンテンツ作成等)を実施した。

- a 11回の取材(外国人カメラマンによる撮影、11名の外国人モデ
ルを起用)を実施した。
- b 取材記事33本、特集記事7本を作成、施設基本情報80本と共に
掲載した。
- c インタラクティブ地図の作成、YouTubeと連携したビデオギャラリ
ーの設置、記事一覧ページへの絞り込み機能の追加、記事作成フォー
マットの機能強化、メニュー・TOP画面整理等のサイト改修を行っ
た。
- d メディア向けフォトライブラリーを作成した。
- e SEOチームによるサイト全体分析、SEO対策を実施(8記事)
した。
- f リスティング広告の配信(米・豪・英・加・在日)、YouTuberによ
る配信(ライブ4回、録画1回)、Google Business Profile (GBP)
への口コミ投稿(35カ所分)、TOP画像の更新(静止画3回・カ
ルーセル1回)を行った。

(イ) Visit Chiba内の繁体字ページについて、以下(取材・記事作成・コン
텐츠作成等)の内容を実施した。

- a 繁体字ネイティブ人材による現地取材を18回行った。

- b 28本の取材関連記事、その他サイトコンテンツ用繁体字テキスト4種を作成した。
- c また、委託事業者を監督し、以下の内容を実施した。
 - (a) 在日台湾人ライターによる5回の取材を実施した。
 - (b) 10本の取材記事、10本の取材無し記事を作成した。
 - (c) インタラクティブ地図の作成、英語版に準じた記事作成フォーマットの機能強化等の改修を行った。
- (ウ) AIチャットボットの継続的設置
- (エ) アクセス分析
 - a 年間：48,288ユーザー、60,789セッション、114,739PV
 - b 日本ユーザーによるセッション当たりのPV数…2.15PV
 - c サイトの成長や広告により、興味の度合いが比較的低いユーザーにもサイトが認知された反面、セッション当たりのPV数は目標の3.0には届かなかった。
 - d 海外からのユーザー数…28,750ユーザー
 - e サイトの成長や広告のほか、下記繁体字Facebookの効果により、海外からのユーザー数は、目標である18,000ユーザーを約60%上回った。
- (オ) その他、協会スタッフにおいて、以下の内容を実施した。
 - a 英語ネイティブ人材による現地取材記事6本、その他観光記事3本、基本情報記事27本、その他サイトコンテンツ用英語テキストの作成を行った。
 - b 英語ネイティブ人材による、委託事業者作成記事及び既存記事の修正(約150本)を行った。
 - c Visit Chiba繁体字ページの周知を促進するため、繁体字Facebookページ及びInstagramアカウントを開設した。
 - d Facebook、Instagramと連動した情報発信を行った。
 - e 台湾観光レップと連携した情報発信を行った。
 - f JR千葉支社と連携した情報発信を行った。
 - g Facebook・Instagram広告を行った。
 - h 千葉県庁を通じたJNTOやCLAIR等への情報提供を行った。
 - i Around Naritaページを作成した。

② 国内旅行会社、メディア等への情報提供、個別情報提供依頼への対応

ア マスメディア情報提供事業(テレビ・ラジオ放送及び新聞・雑誌等掲載による観光情報の提供)

掲載日・発売日・放送日	掲載・放送媒体名	掲載・放送内容
令和4年5月5日	夕刊フジ「GW特別号」	びわ菓子詰め合わせ購読者プレゼント
令和4年6月3日	スポニチアネックス「こだわり旬の旅」	水郷佐原あやめパーク、香取神宮
令和4年7月6日	ニッポン放送「ハロー千葉」	チーバくん物産館 千葉駅前店
令和4年7月23日	文藝春秋 CREA WEB「いつか行きたい！日本にしかない風景再発見～2022年夏篇～」	灯籠流し
令和4年9月28日	旅行読売11月号「47都道府県自慢の秋の絶景」	棚田のあかり
令和4年10月1日	JTB パブリッシング「J-B style 10-11月号」	養老溪谷の紅葉
令和4年10月7日	文藝春秋 CREA WEB「いつか行きたい！日本にしかない風景再発見～2022年秋篇～」	ぼっち、谷津バラ園
令和4年11月上旬	ナビ café「スクリーン名場面ロケ地ガイド」	小野川沿いの町並み、大山千枚田、房総のむら、キウイフルーツ狩り
令和4年12月上旬	JTB パブリッシング「るぶ千葉 房総 '24」	チーバくん物産館 千葉駅前店
令和4年12月5日	ニッポン放送「ハロー千葉」	チーバくん物産館 千葉駅前店
令和4年12月中旬	文藝春秋 CREA WEB「いつか行きたい！日本にしかない風景再発見～2022年冬篇～」	水仙まつり
令和4年12月14日	bayfm「CHIBA PREFECTURE UPDATE」	チーバくん物産館 千葉駅前店
令和5年1月5日	スポニチアネックス「こだわり旬の旅」	江月水仙ロード、菜畑ロード

令和 5 年 3 月 6 日	扶桑社 WEB サイト「カラふる」	チーバくん物産館 千葉駅前店
令和 5 年 3 月 20 日	ぐるっと千葉 4 月号	チーバくん物産館 千葉駅前店

イ 関東ブロック定例記者会情報提供事業

(ア) 関東ブロックの定例記者会

県内市町村等から提供された観光・物産情報（イベント・祭り等）を取りまとめ、関東ブロック物産観光連絡協議会と記者クラブが毎月共同で開催する記者会において本県の情報を提供し、メディア媒体への露出を高めることによって誘客促進を図った。

ウ 情報提供（資料提供）

(ア) 窓口等での情報提供

一般の方からの問い合わせに対し、窓口・電話・ファックス等により観光・物産情報の提供や旅行案内を行った。

ウェブサイト経由の問い合わせに対しては、メールや資料の郵送等により、情報提供を行った。

- ・資料送付件数：370件

- ・ウェブサイト経由問い合わせ件数：606件

(イ) 観光写真データの提供

当協会では保有している県内の観光地・イベント等の写真データを、報道機関をはじめ企業・団体等に提供した。

- ・令和4年度申請件数：875件

（ダウンロード枚数：2,892枚）

③ 観光情報館「チーバくんプラザ」による情報提供

ア 観光情報館管理運営事業

三井アウトレットパーク木更津において、当該施設の立地や集客力を活かした観光プロモーションを展開するため、チーバくんプラザ-千葉県観光情報館-の管理・運営を行った。

(ア) 業務内容

- a 観光案内等

- b 観光プロモーション動画等の放映

- c 観光ポスター等の掲出

- d 観光パンフレット・チラシ等の設置
 - e 観光情報の電子データ収集・管理及びデジタルサイネージを活用した情報発信
 - f SNSアカウントを活用した情報発信
 - g タブレット・スマートフォン等を活用した非接触式アンケートの実施
 - h 観光・物産イベント等出展調整・補助業務
 - i 県内自治体の誘客プロモーション業務
- (イ) 入館者数

	令和4年度	令和3年度	前年比
日本人	96,772人	84,021人	115.2%
アジア系	364人	72人	505.6%
欧米系	47人	37人	127.0%
合計	97,183人	84,130人	115.5%

(2) 国内観光物産振興事業

①国内で開催される観光物産展への出展、商談会への参加、県内イベントの開催・後援

ア 観光物産イベント等出展事業（自主①）

(ア) 「ちばI・CHI・BA in 酒々井プレミアム・アウトレット」

期日：令和4年6月19日（日）

会場：酒々井プレミアム・アウトレット フードコート前広場（酒々井町）

主催：公益社団法人千葉県観光物産協会

内容：新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ本県の観光需要の回復に向けて、県内有数の商業施設を活用し、千葉県観光・物産関連パンフレットの配布及び千葉県の特産品販売を行った。

出店団体：21団体（社）

(イ) 「ちばI・CHI・BA in 酒々井プレミアム・アウトレット」

期日：令和5年3月21日（火・祝）

会場：酒々井プレミアム・アウトレット フードコート前広場（酒々井町）

主催：公益社団法人千葉県観光物産協会

内容：新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ本県の観光需要の回復に向けて、県内有数の商業施設を活用し、千葉県観光・物産関連パンフレットの配布及び千葉県の特産品販売を行った。

出店団体：29団体（社）

イ 「ちばアクアラインマラソン」開催に伴うPR事業

スポーツの振興と千葉県の魅力の発信を目的とした「ちばアクアラインマラソン」の開催にあたり、観光物産展及び農林水産物・観光PRを行うことにより、観光地千葉の知名度向上並びに県産品・農林水産物の販路拡大を図った。

開催期日：令和4年11月6日（日）

(ア) 各イベント会場における千葉県観光物産展の開催及び観光・県産農林水産物のPRフルマラソン、ハーフマラソンフィニッシュ地点付近における物産展等の開催及び県産農林水産物等のPRの実施した。

a 物産・飲食販売コーナー「魅力いっぱいギュッ♥とちば 屋台村」の設置・運営ランナー及び来場者へ県の特産品やご当地グルメを提供した。

出展団体数：①フルマラソンフィニッシュ地点付近 35団体

②ハーフマラソンフィニッシュ地点付近 32団体

b 千葉の魅力PRコーナーの設置・運営

ポスターの掲出及びチーバくん等身大パネル等を設置し、千葉の魅力を紹介するパ

ンフレットの配布を行った。

c 県産農林水産物PRコーナーの設置・運営

県産農林水産物に関するアンケートを実施し、回答者に対しリーフレット及び新品種「粒すけ」（精米300g）を提供した。

d ハーフマラソンフィニッシュ地点におけるステージイベントの企画・設営・運営

ステージを設置し、県の観光を中心とした魅力をPRするためのイベントを行い、会場に賑わいを創出した。

e ランナー及び来場者への「おもてなし」企画

各イベント会場において、回答者の中から抽選で県産品が当たるWEBアンケートを実施した。

回答数：288名

f 出展者へのアンケート調査の実施

出展者へWEBアンケートを実施した。

回答数：46団体

(イ) コース沿道における千葉県物産・観光PR及び県産農林水産物のPR

a 県の特産品等の提供によるランナーへの給水、給食の実施

提供商品数：①食品 9種類

②飲料 4種類

b 県産農林水産物の提供によるランナーへの給水、給食の実施

提供商品数：①食品 3種類

②飲料 1種類

ウ 旅行エージェントPR活動事業（自主）

(ア) 令和4年度中京圏観光商談会

教育旅行の誘致を図るため、県が実施する東海三県（愛知県・岐阜県・三重県）の旅行会社（商品企画・造成、教育旅行担当者等）を対象とした商談会に参加した。

期 日：令和4年7月12日（火）

会 場：名古屋東急ホテル（愛知県名古屋市）

参加者：バイヤー 中京圏の旅行会社 8社 36名

セラー 千葉県の観光事業者 21団体 31名

(イ) 令和4年度東北圏観光商談会

東北圏から千葉県への来訪を促進するため、県が実施する東北圏の旅行会社（商品企画・造成、教育旅行担当者等）を対象とした商談会に参加した。

期 日：令和5年1月26日（木）

会 場：ウエスティンホテル仙台（宮城県仙台市）

参加者：バイヤー 東北圏の旅行会社 9社 26名

セラー 千葉県の観光事業者 21団体 35名

エ 日本観光振興協会共同キャンペーン事業

「関東甲信越静観光協会・連盟協議会」の構成メンバーと共同で、以下の事業を行った。

(ア) ふるさと観光展 I N仙台駅

仙台駅を利用する人々に対して、観光情報の提供を行い、本県への観光客の誘致を図った。

実施日：令和4年10月5日（水）～7日（金）

場 所：J R仙台駅2階コンコース ステンドグラス前

内 容：観光ポスター等の展示、パンフレット・ノベルティの配布、テレビモニターを使用した動画による観光宣伝・アンケートの実施

(イ) 東日本広域観光展 I N大宮駅2022

大宮駅を利用する人々に対して、夏の観光シーズンに向けた観光情報の提供を行い、本県への観光客の誘致を図った。

実施日：令和4年7月22日（金）～24日（日）

場 所：J R大宮駅西口改札外イベントスペース

内 容：観光ポスター等の展示、パンフレット・ノベルティの配布、テレビモニターを使用して動画による観光宣伝・アンケートの実施

オ 観光イベント共催後援協賛事業

市町村観光協会等が開催するイベント（写真コンクール、釣り大会等）及びシンポジウムへの後援・協賛を行った。

後援等件数：35件

【後援・協賛等一覧表】

No.	行催事名	開催時期	主催者等
1	第63回佐原のふな釣り大会	R4. 5. 8	(一社) 水郷佐原観光協会
2	第27回市原市観光写真コンクール	R4. 5. 9～5. 20	(一社) 市原市観光協会
3	第39回水郷おみがわふな釣り大会	R4. 5. 22	水郷小見川観光協会
4	第32回東庄町観光ふな釣り大会	R4. 6. 5	東庄町観光協会
5	第51回「写真千葉展」	R4. 7. 26～8. 7	千葉県写真連盟
6	第10回「千葉・鎌ヶ谷、観光の魅力」高校生フォトコンテスト	R4. 7. 1～R5. 3. 31	鎌ヶ谷市

No.	開催事名	開催時期	主催者等
7	旭市いいおか YOU・遊フェスティバル 2022	R4. 7. 31	旭市いいおか YOU・遊フェスティバル実行委員会
8	千葉県科学フェスタ 2022	R4. 10. 8～9	千葉県科学フェスタ実行委員会
9	第 16 回むつざわ観光まつり～観光協会設立 20 周年記念～	R4. 9. 18	睦沢町観光協会
10	ちーバル 2022～ちーバル PRESENTS 街バル「街の物語」～	R4. 10. 17～11. 27	ちーバル実行委員会
11	千葉県自治体・JAF 会員優待施設連絡会	R4. 10. 19	(一社) 日本自動車連盟千葉支部
12	2023 東金・九十九里波乗りハーフマラソン	R5. 2. 26	東金市・九十九里町 他
13	第 43 回千葉県フラワーフェスティバル	R5. 1. 6～1. 9	千葉県フラワーフェスティバル実行委員会
14	第 38 回流山人形供養会	R4. 12. 3	流山市観光協会
15	令和 4 年度関東学生ソフトテニス秋季リーグ	R4. 10. 1～2	関東学生ソフトテニス連盟
16	おみがわ YOSAKOI2022	R4. 11. 13	おみがわ YOSAKOI ふるさとまつり運営委員会
17	令和 4 年度香取神宮奉納菊花大会	R4. 11. 1～11. 24	(一社) 水郷佐原観光協会・香取神宮
18	Miss SAKE 千葉大会	R5. 2. 4	Miss SAKE 千葉大会実行委員会
19	政令指定都市移行 30 周年記念 千葉湊大漁まつり～第 46 回千葉市民産業まつり～	R4. 11. 3	千葉市民産業まつり実行委員会
20	令和 4 年度 (第 72 回) 旭市菊花大会	R4. 11. 1～11. 15	旭芳会
21	道の駅物産展・ちば南房総フェア	R4. 12. 2	明治安田生命保険相互会社千葉本部
22	第 50 回香取市菊花大会	R4. 11. 1～11. 23	小見川秋芳会
23	第 19 回黒潮よさこい祭り	R4. 11. 27	黒潮よさこい祭り実行委員会
24	海城サミット 2023 in Chiba	R5. 1. 1～3. 19	海城サミット 2023 in Chiba 実行委員会
25	観光庁の地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品創出事業に関する椿の海をテーマにしたイベント	R5. 1. 20～22	千葉城郭保存活用会
26	小湊鉄道さと山ウォーク	R5. 3. 1～R6. 2. 29	小湊鉄道(株)
27	2023 きょなんん花まつり写真コンクール (水仙の部)	R4. 12. 10～R5. 2. 5	鋸南町観光協会
28	2023 きょなんん花まつり写真コンクール (桜の部)	R5. 2. 11～4. 9	鋸南町観光協会
29	令和 4 年度木更津市観光写真コンクール	R5. 1. 4～3. 31	(一社) 木更津市観光協会

No.	行催事名	開催時期	主催者等
30	令和4年度特別展「鹿島と香取」	R5. 2. 17～3. 21 R5. 4. 8～5. 7	茨城県立歴史館
31	第22回千葉城さくら祭り	R5. 3. 25～4. 2	千葉城さくら祭り実行委員会
32	2023 しんきん食の商談会 in CHIBA	R5. 10. 24	ちばしんきんコラボ産学官
33	令和5年度関東学生ソフトテニス春季リーグ戦	R5. 5. 3～4、6～7、 13～16	関東学生ソフトテニス連盟
34	第17回むつざわ観光まつり～睦沢町政施行40周年記念～	R5. 5. 28	睦沢町観光協会
35	第64回佐原のふな釣り大会	R5. 5. 14	(一社)水郷佐原観光協会

②観光客等を誘致するためのモニターツアーの実施、旅行商品造成に対する支援

ア モニターツアー企画運営事業（教育旅行）

千葉県への教育旅行誘致を図るため、ターゲットエリアの旅行会社を対象としたモニターツアーのほか、本県観光事業者と旅行会社による情報交換会を実施した。

(ア) モニターツアー

期 日：令和4年12月13日（火）～14日（水）

視察先：空飛ぶ学び舎ラボ（視察・昼食）

新生成田市場（視察）

ホテルマイステイズプレミア成田（館内視察・宿泊）

K&Oエナジーグループ（視察）

むつざわスマートウェルネスタウン（視察・昼食）

クルックフィールズ（視察）

参加者：北海道、東北、中部（東海・北陸）、関西等の旅行会社 6社16名

(イ) 情報交換会

日 時：令和4年12月13日（火）16：00～18：00

会 場：ホテルマイステイズプレミア成田（成田市）

参加者：北海道、東北、中部（東海・北陸）、関西等の旅行会社 6社16名
千葉県側の観光事業者 20企業・団体29名

イ 旅行エージェントPR活動事業（交通ネットワーク）

圏央道・外環道・東京湾フェリーを利用できる強みを活かして、北関東・南東北・中京地域から訪れる団体バスツアーの造成促進を実施した。

支援期間：令和4年5月6日（金）～令和5年2月28日（火）

ターゲット：山形県・宮城県・福島県・栃木県・群馬県・埼玉県・茨城県・
静岡県・愛知県の旅行会社

実 績：目標人員2,750名（日帰り客・宿泊客合算）

実績人員 1, 266 名 (日帰り客 1, 042 名 宿泊客 224 名)

※対目標 46.0%

ウ 旅行エージェントPR活動事業 (団体旅行優待プロモーション事業)

新型コロナウイルス感染症の影響により特に落ち込んだ団体旅行需要を回復するため、関東、南東北、中京地域から本県を訪れ、千葉県内を周遊する団体ツアーの造成促進を実施した。

支援期間：令和4年11月24日(木)～令和5年2月28日(火)

ターゲット：千葉県・東京都・神奈川県・埼玉県・栃木県・群馬県・茨城県・山形県・宮城県・福島県・静岡県・愛知県の旅行会社

実績：バス台数 1, 962 台 (日帰り 1, 741 台・宿泊 221 台)

③「ちばプロモーション協議会」の事務局として県と連携した観光プロモーションの実施

ア ちばプロモーション協議会業務

千葉県の有する豊富で多様な観光資源を全国に向けて広報宣伝し、本県観光のイメージ向上を図るとともに、より多くの観光客の誘致を実現していくため、以下の取組を行った。

(ア) 各種会議の開催

a 総会

開催日：令和4年4月27日(水) 13時～15時

場所：TKPガーデンシティ千葉 3階 シンフォニア

議事：①議案第1号 令和3年度事業報告及び決算について

②議案第2号 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

③その他

b 役員会

開催日：令和4年4月19日(火) 14時～15時

場所：オークラ千葉ホテル 3階 エリーゼ

議事：①令和3年度事業報告及び収支決算について

②令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

③令和4年度総会の上程(案)について

(イ) 商品造成に向けた取組

《地域部会の開催》

a ベイエリア地域部会

日時 令和4年6月22日(水)

場所 八千代市総合生涯学習プラザ

概要 各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換、旅行商品造成支援事業・教育旅行SDGs体験プログラム造成支援事

業の説明、協議会の事業期間に関する意見等について

b 南房総地域部会

日 時 令和4年6月28日（火）

場 所 鴨川市役所

概 要 各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換、
旅行商品造成支援事業・教育旅行SDGs体験プログラム造成支援事
業の説明、協議会の事業期間に関する意見等について

c かずさ・臨海地域部会

日 時 令和4年7月6日（水）

場 所 木更津市役所

概 要 各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換、
旅行商品造成支援事業・教育旅行SDGs体験プログラム造成支援事
業の説明、協議会の事業期間に関する意見等について

d 九十九里地域部会

日 時 令和4年7月7日（木）

場 所 東金市役所

概 要 各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換、
旅行商品造成支援事業・教育旅行SDGs体験プログラム造成支援事
業の説明、協議会の事業期間に関する意見等について

e 北総地域部会

日 時 令和4年7月20日（水）

場 所 成田市役所

概 要 各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換、
旅行商品造成支援事業・教育旅行SDGs体験プログラム造成支援事
業の説明、協議会の事業期間に関する意見等について

f 東葛飾地域部会

日 時 令和4年7月22日（金）

場 所 松戸市男女共同参画センター「ゆうまつど」会議室

概 要 各地域の観光の現状・課題・新たな取組みに関する情報交換、
旅行商品造成支援事業・教育旅行SDGs体験プログラム造成支援事
業の説明、協議会の事業期間に関する意見等について

《連絡会の開催》

a 第1回教育旅行誘致連絡会

日 程 令和4年6月23日（木）

場 所 T K P ガーデンシティ千葉

概 要 中京圏からの教育旅行誘致に関する情報共有を行った。

b 第2回教育旅行誘致連絡会

日 程 令和5年3月14日（火）

場 所 オークラ千葉ホテル

概要 中京圏からの教育旅行誘致に関する情報や、県が実施した教育旅行SDGs体験プログラム造成支援事業の実施結果、教育旅行誘致の今後の取組み、来年度の観光プロモーションの内容について、事務局から説明を行った。その後、参加者同士で意見交換を行った。

(ウ) キャンペーン等PR活動

WEBサイトやSNSによる情報発信の重要性が一層高まる中で、今後の旅行先を検討する際の参考にしてもらえるよう、観光客や地元の人がお薦めする消費者目線の観光情報をキャンペーンサイトに集積し、SNSも活用しながら、本県観光の多様な魅力を一元的に発信した。

また、千葉県民によるマイクロツーリズムを推進するため、県民を対象に県内民間観光施設の入園割引券を抽選で3,000組12,000名にプレゼントするキャンペーンを実施するなど、県内の観光振興に取り組んだ。

(エ) 旅行商品造成に向けた取組

旅行商品の造成に向けて、都内のほか、前橋市、静岡市、札幌市、さいたま市で観光商談会を開催し、旅行会社等に対する働きかけを行った。

a 北関東を対象とした観光商談会

期 日：令和4年6月21日（火）

会 場：前橋商工会議所（群馬県前橋市）

参加者：バイヤー 群馬県の旅行会社 12社 14名
セラー 千葉県の観光事業者 18団体 28名

b 静岡県を対象とした観光商談会

期 日：令和4年7月11日（月）

会 場：JR静岡駅ビル パルシェ（静岡県静岡市）

参加者：バイヤー 静岡県の旅行会社 9社 12名
セラー 千葉県の観光事業者 12団体 13名

c 北海道を対象とした観光商談会

期 日：令和4年9月14日（水）

会 場：TKPガーデンシティPREMIUM札幌大通（北海道札幌市）

参加者：バイヤー 北海道の旅行会社 11社 19名
セラー 千葉県の観光事業者 14社 20名

d 首都圏を対象とした観光商談会

期 日：令和4年10月21日（金）

会 場：東武ホテルレバント東京（東京都墨田区）

参加者：バイヤー 首都圏の旅行会社 15社 52名
 セラー 千葉県の観光事業者 44社 79名

e 埼玉県を対象とした観光商談会

期 日：令和5年2月15日（水）

会 場：TKPガーデンシティPREMIUM大宮（埼玉県さいたま市）

参加者：バイヤー 埼玉県の旅行会社 9社 17名
 セラー 千葉県の観光事業者 23社 36名

このほか、旅行商品の造成及びツアー催行に向けた旅行会社への支援を実施した。

a 旅行商品の造成支援

旅行会社が観光資源の磨き上げや視察のために県内を訪れた場合の交通費相当額を支援した。

b ツアー催行へのインセンティブ

本事業で造成された旅行商品の催行を促すため、旅行会社へのインセンティブとして、ツアーが催行された場合に支援金を交付した。

旅行会社名	催行台数	ツアー名
読売旅行	4台	道の駅&海の駅&空の駅めぐり IN 千葉
阪急交通社	1台	日本遺産！北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み
クラブツーリズム	4台	南房総花摘みとメロン&料理宿「政右エ門」
はとバス	4台	トイレ付バス・ピアニシモで行く酒と二十四節気料理 きのえね omoya
合計	13台	

(オ) 教育旅行誘致の取組

将来の教育旅行誘致に繋げるため、県及び協議会が主催する観光商談会において、旅行会社の教育旅行担当者に対して教育旅行素材の売り込みを行ったほか、県外の中学校を訪問する教育旅行キャラバンを実施するなど、教育旅行誘致に取り組んだ。

このほか、教育旅行誘致に携わる県内観光関係者同士の意見交換や情報交換を目的とする教育旅行誘致連絡会を開催した。

(3) 国際観光物産振興事業

①国際観光物産展への出展、商談会への参加

ア 台北国際旅行博覧会(I T F 2 0 2 2)出展事業

日本への観光意識が高い台湾で、現地の人々に関東ブロック各県の観光情報・魅力を提供し、観光誘致を積極的に推進した。

期 間：令和4年11月4日(金)～11月7日(月)

参加団体：参加団体数 71 国家・地域/800 ブース

日本ゾーン参加団体数 55 団体/96 ブース

開催会場：台北南港展覽館1号館 1階

出展概要：出展内容 ①各県観光PR ②関東甲信越静広域観光振興

展示内容 ①各県観光PRパネル②関東甲信越静広域観光地PRパネル③関東甲信越特産品PRパネル④各県DVD放映

アトラクション ①クイズラリー

②日本の遊び(けん玉)

アンケート収集 ブース来場者200名

配布物(印刷物) ①関東甲信越静パンフレット

②各県観光パンフレット

入場者数：4日間合計 195,366人

②外客等を誘致するためのモニターツアーの実施、旅行商品造成に対する支援

ア 訪日団体旅行客向けバスツアー支援事業

外国人観光客の宿泊や周遊を促進し、県内観光業の活性化を図るため、海外・国内の旅行会社に対し、千葉県内の有料観光地への立ち寄り及び県内宿泊を伴う訪日団体旅行客向けバスツアーの誘致を目的としたプロモーションを実施した。

支援期間：令和4年6月17日～令和5年2月28日

支援実績：ツアー申請台数：52本(うち25本キャンセル、27本実施)

参加者数：820人×2泊 1,640人泊

総支援金額：2,120,000円

実施内容：

(ア) 国内外の旅行会社への周知

- ・本支援事業を周知するためのチラシ等の作成及びWEBサイトへの掲載を行った。
- ・一般社団法人 アジアインバウンド観光振興会(以下、「AISO」という。)事務局に対し、AISO会員への周知を依頼した。また、6月23日に開催されたAISO主催の商談会に参加し、商談した18社に本事業の告知書類を提供し、周知を図った。
- ・(一社)千葉県旅行業協会の事務局に対し、会員への周知を依頼した。
- ・都内のランドオペレーター31社に対し、メールで本事業の周知を図った。また、下記のとおりランドオペレーターを訪問するなどし、

- 事業の周知を図った。(訪問しての営業活動19回(合計73社))
- 海外の旅行会社に対し、オンライン会議で事業の周知を図った。
 - 日時：令和4年4月21日(木) 日本時間12:00~13:00
 - 場所：(日本側) 千葉県観光物産協会会議室
 - 方法：ZOOM利用
 - 千葉県側参加者：観光誘致促進課 石井
協会 岡野、クレッグロバーツ、ロバーツ祥子
 - タイ側参加者：TTN CORPORATE GROUPS Co.,Ltd
 - オペレーター：Byetoei (Phorntippa Hemnak.Ms)
 - ガイド：ミュージャン.Mr

【概要】

- 自己紹介
 - 会社概要紹介
 - 2015年からアウトバンドを扱っているホールセラーで、東京、大阪、北海道、沖縄コースの取扱いがあった。
 - 新しいコンテンツがあるか。パンフレットがほしい。インバウンドに対する支援プログラムがあるか確認したい。
 - ⇒成田市場、ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京、グランピング施設をスライドで紹介
 - グランピング30名で受け入れられるところはあるか(要確認)
 - ランドオペレーターは、昔はCOCO(TTNの支店)を利用してしたが、今はJST(担当：ラ)
 - タイのアウトバンドはヨーロッパ行きの間い合わせが多い
 - タイ国内の観光地もこの2年前より賑やかな状況
 - 今後のツアー催行は、心配は心配だが、それでも「日本へ行きたい」という気持ちの方が強い
- (イ) 視察等の受入れ
- ランドオペレーターを対象に、県内観光施設及び事業者等を紹介するファミトリップを実施した。
 - 【ファミトリップ】**
 - 日時：令和4年7月1日(金)~2日(土) 1泊2日
 - 参加者：4社5名でファミトリップを実施した。
 - 【ゴルフ視察】**
 - 日時：令和4年11月25日(金)
 - 参加者：2社3名でゴルフ場の視察を実施した。
- (ウ) モデルコースの作成
- 商品造成の参考となるよう、国内のランドオペレーター及び旅行会社向けにモデルコース(全5コース)を作成し、メールで配信した。
- (エ) 旅行会社訪問等
- ヒアリング
 - ランドオペレーターに電話でヒアリングを実施した。全41社を対象にして実施したところ、回答有19社、電話不通9社、応答なし・留守番電話などが13社であった。回答有の19社から現在の状況をヒアリングした。
 - 訪問しての営業活動
 - 全19回73社

(オ) 県内ツアー販売促進支援の実施

- ・県内宿泊を促進するためのインセンティブとして、スタートダッシュキャンペーンを実施した。

概要：既存のインバウンドバス支援要件に加え、県内に更に1泊した場合（計3泊）は、ツアー1本につき支援金を上乘せする。

予算：40,000円×25本（支援金が上限に達した場合に終了とする。）

実績：1本

イ 海外プロモーション現地活動強化事業（台湾レップ）

海外における観光プロモーション活動を強化するため、本県への来訪者数が多く、自治体間の国際交流が盛んな台湾において、現地の事情に通じた観光レップ（現地代理人）を設置し、観光レップを通じて県内観光の最新情報の提供などを行い、今後の更なる誘客につながるよう、各種プロモーション活動を実施した。

実施期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施内容：

(ア) 観光レップの設置

- ・設置場所：台湾
- ・委託先：向日遊顧問有限公司 Japan Update Navigator corporation

(イ) 観光レップが行う活動の管理業務

- ・現地と毎月ウェブ会議を実施した。（ZOOM会議）
- ・台湾レップへ販促品等の提供を行った。

(ウ) 観光レップへの千葉県観光情報の提供業務

- ・毎月県内の観光施設、宿泊施設等から収集した観光情報を適切な形にまとめ、写真素材や動画のプロモーションツールと共に最新情報を観光レップへ提供した。
- ・観光レップによる県内視察の実施（全2回）

【第1回】

日程：令和4年10月3日～10月6日 3泊4日

行程：南総コース

【第2回】

日程：令和5年2月6日～2月9日 3泊4日

行程：北総コース

(エ) 県内事業者に対する観光レップから得た最新情報の提供業務

- ・月例レポートの配信
- ・観光レップによる市場報告会の実施（全2回）

[市場報告会1回目]

日時：令和4年10月5日（水） 午後3時～午後4時

場所：満ちてくる心の宿 吉夢

概要：千葉県観光レップ「台湾市場報告会」

話者：向日遊顧問有限公司 向井 純 氏

○コロナ禍での台湾における旅行業界のトレンド

○向井氏が語る千葉県魅力

○台湾人観光客を取り込むために何をすべきか

○質疑応答

[市場報告会2回目]

日時：令和5年2月8日（水） 午後2時～午後4時

場所：TKPガーデンシティ千葉 4階カノン

概要：台湾市場報告会

話者：向日遊顧問有限公司 向井 純 氏

○第一部 講話

- ・台湾人を呼び込みたければまず台湾を知ろう！
- ・千葉県に求められているもの。

○第二部 台湾レップとの名刺交換・意見交換会

- ・面でプロモーションするために何が必要か。

(オ) 観光レップを通じた効果的な誘客支援活動業務

- ・観光レップからの月例報告及び定例会でのヒアリング内容に基づき、効果的な誘客支援活動を検討した結果、大学生へのオンライン講義や台湾業界オンライン交流会への参加、台湾旅行会社の県内視察の受入れを行った。このほか、ランタンフェスティバルへの出展や企業セミナー等を通じて、千葉県を知ってもらう機会を設けた。

No.	イベント名	場所	概要
1	新光三越百貨 日本商品展	①台北南西店 ②台中店 ③台北信義店 ④桃園店 ⑤台南店 ⑥台北駅 ⑦台北駅前店	新光三越日本商品展会場内に観光ブース設置、千葉県パンフレットの配布、観光バナー設置、抽選用景品提供、チーバくんキャラクターグリーティングなど
2	ASUS 日本秋祭り	台湾コンピューター大手「ASUS」の本社ビル	ASUS 本部にて社員に対してオンラインにて千葉県と中継、観光地をパワーポイントにて紹介
3	2023 新北ランタンフェスティバル	新北市大都會公園	新北市のランタンフェスティバルにチーバくんを活用したアーチランタンを作成し出展した。

③「千葉インバウンド促進協議会」の事務局として県と連携したインバウンドの推進

ア 千葉インバウンド促進協議会業務

外国人観光客の誘致促進を図るため、次の取組を行った。

(ア) 各種会議の開催

a 第1回役員会

日程：令和4年5月27日(金)

場所：千葉県観光物産協会会議室

b 令和4年度定期総会

日程：令和4年6月24日(金)

場所：千葉市民会館

c 第2回役員会

日程：令和4年8月5日(金)

場所：千葉県観光物産協会会議室

d 第3回役員会

日程：令和4年12月9日(金)

場所：千葉県観光物産協会会議室

(イ) 情報提供事業

- ・レップレポートの配信

毎月1回、千葉県観光レップ（台湾市場）のレップレポートを配信した。

(ウ) 主催事業

a 講演会の実施

日程：令和4年6月24日（金）

場所：千葉市民会館

内容：㈱ジェイテック代表取締役石井一夫氏による「インバウンド受入再開に向けて」と題する講演会を開催した。

参加者：26社/33名

b ランドオペレーターとのインバウンド商談会・交流会・ゴルフ大会の実施 ※成田空港活用協議会との共催事業

(a) 商談会・交流会

日程：令和5年2月16日（木）

場所：京成ホテルミラマーレ

参加者：セラー27社/42名、バイヤー18社/28名

(b) ゴルフ大会

日程：令和5年2月17日（金）

場所：季美の森ゴルフ倶楽部

参加者：17名

(エ) 訪日誘客におけるプロモーション事業への参加・協力

県主催の「海外観光プロモーション」実施に当たり、会員に対して募集を行った結果、下記のとおり参加があった。

国・地域	日程	行事・商談会等	参加民間事業者
台湾	12/1-12/7	旅行会社セールス (高雄・台南・台中・台北)	—
タイ	1/27-29	「FIT フェア」出展・併催商談会	・鴨川シーワールド ・マザー牧場
	1/30-2/2	旅行会社セールス (バンコク)	
台湾	2/9-10	旅行会社セールス (台北)	・ホテルマロウド ・ヒルトン成田 (インターナショナルガーデンホテル成田) ・ホテル日航成田 ・ホテルウェルコ成田 ・東関東交通株式会社 ・鴨川シーワールド ・マザー牧場
ベトナム	2/20-22	旅行会社セールス (ホーチミン)	・ホテルマロウド ・ヒルトン成田 (インターナショナルガーデンホテル成田) ・ANA クラウンプラザホテル成田 ・鴨川シーワールド ・マザー牧場
	2/23	JNTO 主催商談会	
台湾	3/13-15	旅行会社セールス (台北・台中) 千葉県台湾訪日旅行セミナー・ 商談会 (台北・台中)	・ホテル日航成田 ・ホテルニューオータニ幕張 ・ホテルスプリングス幕張
マレーシア	3/17-19	「MATTA フェア」出展	・鴨川シーワールド ・千葉市観光協会 ・成田市観光協会
	3/20	JNTO 主催商談会	
	3/21-22	旅行会社セールス	

(オ) インバウンドセミナー及び台湾レップ市場報告会への参加

千葉県国際観光推進協議会主催インバウンドセミナー及び台湾レップ市場報告会の開催案内を行い、各回において下記のとおり参加者があった。

※参加者数はいずれもインバウンド協会員の参加者数

- a 第1回インバウンドセミナー
日 程：令和4年7月20日(水)
場 所：南総文化ホール
参加者：25名
- b 第2回インバウンドセミナー及び第1回台湾レップ市場報告会
日 程：令和4年10月5日(水)
場 所：満ちてくる心の宿 吉夢
参加者：20名
- c 第3回インバウンドセミナー
日 程：令和4年12月12日(月)
場 所：千葉市民会館
参加者：20名
- d 第2回台湾レップ市場報告会
日 程：令和5年2月8日(水)
場 所：TKPガーデンシティ千葉
参加者：14名
- e 第4回インバウンドセミナー
日 程：令和5年3月14日(火)
場 所：オークラ千葉ホテル
参加者：28名

ii 県産品普及宣伝事業

(1) 展示施設運営事業

① 常設展示施設における県産品（物産、伝統工芸品）の展示、販売

ア 常設展示即売場管理運営事業（チーバくん物産館千葉駅前店）

場 所：千葉市中央区（JR千葉駅徒歩8分 小川ビル1階）

販売期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

（12月30日～1月3日を除く）

売上商品数：97,279点

□ 県産品を全国へ普及宣伝するため、「チーバくん物産館」のネットショップとして、Yahoo店を展開した。

件 数：55件

金 額：135,190円

□ 夏と冬に「お客様感謝祭」を実施した。

期 間：①令和4年6月25日（土）～7月24日（日）

②令和4年11月26日（土）～12月25日（日）

周知方法：①「まるごとe!ちば」への情報掲載

②近隣宿泊施設等へのチラシ配布による告知

③インスタグラムへの情報掲載

実施内容：①全商品10%割引セールの実施

②チーバくんうちわの配布〔先着500本〕（夏のみ）

□ 千葉県が実施している「千葉とく旅キャンペーン」に参加し、クーポン取扱店として登録した。

イ 常設展示即売場管理運営事業（千葉県アンテナショップ）

場 所：横浜市中区（JR関内駅徒歩5分 ナチュラルローソン横浜住吉町四丁目店内）

販売期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

売上商品数：9,510点（酒類を除く。）

ウ 常設展示場管理運営事業

（ア）千葉県東京事務所

（イ）成田国際空港第2ターミナルビル2階

【展示品一覧】

展 示 品 名	展 示 企 業 数 及 び 品 目 数 (延)		
1 食 品 清酒、味噌、醤油、菓子、漬物、海苔、佃煮、乾物、茶、落花生（加工品）、サブレ、クッキー、ゼリー、羊羹、せんべい、加工肉等	チーバくん物産館	82企業	445品目
	千葉駅前店		
	チーバくん物産館	37企業	197品目
	海ほたる店 アンテナショップ	21企業	86品目
2 民・工芸品、雑貨 細工物、アクセサリ、陶器、ぬいぐるみ、石鹸、衣類、その他民・工芸品、雑貨	チーバくん物産館	26企業	254品目
	千葉駅前店		
	チーバくん物産館 海ほたる店	12企業	224品目
3 伝統的工芸品 【県指定の伝統的工芸品】 織物、染色品、木工品、竹工品、人形、団扇、とんぼ玉、つまみ細工、和楽器、神祇品、その他工芸品	県指定伝統的工芸品指定者		
	チーバくん物産館		60品目
	千葉駅前店		
	県庁中庁舎1階		13品目
	千葉県東京事務所		17品目
	成田国際空港 第2ターミナル ビル2階		6品目
	青葉の森公園 芸術文化ホール		8品目

② 県内外で開催されるイベント催事等への出展

ア 観光物産イベント等出展事業（自主②）

（ア）出張販売・斡旋等

県内外の各種団体等が実施するイベントや物産展等に出展し、千葉県産品の販売を通じた普及宣伝活動を行った。

（イ）ちばトレインフェスティバル（出展）

日程：令和4年9月25日（日）

会場：千葉市中央公園

主催：JR東日本千葉支社

内容：鉄道開業150年及び特急わかしお・さざなみの運行開始から50周年の節目の年に、JR東日本千葉支社主催で開催する地域一体型イベントにブース出展し、来場者を対象に本県の観光PRと県産品の普及宣伝を目的として、千葉県観光・物産関連パンフレットの配布、旅行に関するアンケート調査を行った。

（ウ）千葉県観光物産展（出展・募集）

期日：令和5年1月18日（水）～21日（土）

会場：JR仙台駅 2階コンコース スタンドグラス前

主 催：千葉県、公益社団法人千葉県観光物産協会、ちばプロモーション協議会

内 容：早春の時期における東北圏からの来訪促進や本県特産品をPRするため、JR

仙台駅において観光物産展を行った。

出店団体：7団体（社）

イ 期間限定千葉県アンテナショップ事業に係る商品選定業務

地元でしか買えない、地元で人気がある「千葉ならではの商品」の販売促進を図るとともに、本県観光の魅力をPRし、誘客につなげるため、期間限定で大阪市内に設置された千葉県アンテナショップに出品する商品の掘り起こしや商品情報のとりまとめ、商品選定等を行った。

【期間限定千葉県アンテナショップ】

期間：令和5年3月10日（金）～3月21日（火）

会場：阪急梅田2階中央催事店（大阪府大阪市北区）

（2）優良県産品推奨事業

令和5年3月31日をもって、千葉県優良県産品推奨協議会を解散した。

なお、推奨シールは、推奨状に記載される令和6年度の期間までは販売する。

①千葉県優良県産品推奨協議会の事務局として優良県産品の審査、推奨シールの交付

ア 優良県産品推奨シール交付事業

千葉県の優れた県産品の普及のため、千葉県優良県産品推奨協議会の審査会において認定された推奨品に対し、推奨シールの交付を行った。

申請件数：60件

千葉県優良県産品推奨シール交付枚数：460,000枚

イ 千葉県優良県産品推奨協議会業務

優良県産品の推奨及び普及宣伝を図るため、次の取組を行った。

（ア）各種会議の開催

a 令和4年度第1回会議

日程：令和4年5月25日（水）

b 優良県産品推奨審査会

品目：工芸・民芸品、雑貨等

日程：令和4年9月2日（金）

場所：千葉県産業支援技術研究所

c 優良県産品推奨審査会

品目：佃煮類、農産物漬物類、その他食品

日程：令和4年10月7日（金）

場所：千葉県産業支援技術研究所

d 優良県産品推奨審査会

品目：菓子

期日：令和4年11月11日（金）

- 場所：千葉県産業支援技術研究所
- e 優良県産品推奨審査会
品目：酒類、醤油、味噌、その他調味料
日程：令和4年12月2日（金）
場所：千葉県産業支援技術研究所
- f 令和4年度第2回会議 書面開催
日程：令和5年3月31日（金）※みなし決議日

(イ) 普及宣伝事業

- a 優良県産品推奨名簿の作成
- b 「-千葉県公式観光物産サイト-まるごとe!ちば」への情報掲載
- c 県産品展示即売場における商品の展示・販売
- d 県展示場における商品の展示

iii 人材育成事業

(1) 各種研修事業

① 観光物産に関わる行政・団体・事業者などに対して、様々なテーマの研修を実施

ア 観光人材育成事業

新型コロナウイルス感染症により、千葉県観光を取り巻く環境が大きく変化するなかで、各地域における「観光地域づくり」を支援するため、観光人材育成支援講座の実施に必要な学習用素材を制作した。

(ア) 「観光人材育成支援講座」における学習用素材の制作

行政や観光事業者など、地域で観光・県産品販売に関わる人々を対象に、映像配信を通じて学習できるVTRを4テーマ（4本）作成した。

a テーマ「海産物を活かしたコンテンツ」

(a) 取材内容

① 「内房エリアに立ち並ぶ行列必須の人気魚料理店」

都内からのアクセスも良い内房地域には、平日でも行列が出来る人気の魚料理店が並ぶ。美味しい魚を食べるだけなら東京でも外房でも食べることは可能。なぜ、ここまで内房に人を集めることができるのか、その要因と魅力を探る。

■インタビュー

保田漁協ばんや株式会社 代表取締役 中村 伸一氏

■内容

- ・「漁協直営で安価で提供」「圏央道開通等による交通アクセスの良さ」等、房総という立地の特性を活かしたビジネス展開について

② 「毎週日曜にたくさんの人で賑わう“港の朝市”」

県外からも多く訪れる、大原漁港で開催される「港の朝市」。漁港は、漁業関係者の大事な仕事場。簡単に部外者を入れさせたくないというのが常識だが、そこが地域一番の集客スポットに。誕生秘話から成功までを探る。

■インタビュー

港の朝市共同組合 代表理事 出口 幸弘氏

■内容

- ・漁港の非日常性（潮の香り・船が間近）、海産物を中心とした商品構成、出展者同士によるコミュニティの構築について

(b) ミニコーナー①「ブームの卵」

話題のスポットをキャッチアップ。今後ブームになりそうなコンテンツを取材し、トレンドを学ぶ。

■出演

千葉クラフト青空ビアガーデン実行委員会委員長 小藪 和美氏

■ 内容

- ・「千葉県内で続々と増えるクラフトビール醸造」 について
- (c) ミニコーナー②「現役女子大生が！ユニークな道の駅に突撃取材！」
- 千葉県では、「道の駅」が一つの観光スポットとして、また地域の情報発信の場として、観光振興に貢献している。中でもユニークな施設を紹介するPRコーナー。

■ 出演

木更津うまくたの里 広報 駅長 後藤 久也氏

■ 内容

- ・「千葉の出入り口！道の駅 木更津うまくたの里」について

b テーマ「海辺の活用」

(a) 取材内容

①「一宮町のサーフィンによるまちづくり」

一宮町は2015年に「サーフォノミクス」と呼ばれるサーフィンでの経済効果を見込んだ総合戦略を策定し、サーファーによる経済効果、移住促進に取り組んでいるが、東京オリンピック誘致に至るまでの背景を探る。

■ インタビュー

一宮町 企画広報課 主査 大多和 豪氏

■ 内容

- ・地域にとって当たり前だったサーフィンを強みとして再確認。サーフォノミクスを推進し、東京五輪開催の後押しに繋げた背景について。

②「相次いで出店する海辺のサウナ群」

近年、勢いを増すサウナブームの中で、アウトドア要素がミックスされ、女性にも支持されている海辺のサウナ施設が続々と開業している千葉県房総半島の海岸線。その経済効果と可能性について探る。

■ インタビュー

Ses Sauna Shack サウナ小屋総支配人 勝俣 瞬馬氏

■ 内容

- ・仲間たちと楽しめる貸し切り制、ホスピタリティのあるサウナ、非日常空間へのこだわりについて。

(b) ミニコーナー①「ブームの卵」

話題のスポットをキャッチアップ。今後ブームになりそうなコンテンツを取材し、トレンドを学ぶ。

■ 出演

株式会社WORLD PARK SunsetBeachPark事業部 マネジメント

ディレクター 木村 俊孝氏

■ 内容

・「稲毛海浜公園 サンセットビーチパーク」について

- (c) ミニコーナー②「現役女子大生が！ユニークな道の駅に突撃取材！」
千葉県では、「道の駅」が一つの観光スポットとして、また地域の情報発信の場として、観光振興に貢献している。中でもユニークな施設を紹介するPRコーナー。

■ 出演

都市交流施設 道の駅 保田小学校 教頭（副駅長） 中村 靖氏

■ 内容

・「廃校利用！道の駅 保田小学校」について

c テーマ 「広がる食の可能性」

(a) 取材内容

①「旭市の豚肉を使った地域ブランドプロモーション」

旭市は、豚肉の出荷量が市町村単位で全国2位。しかしながら、この知名度は地域内でも高いとは言えない。域内での豚肉消費の拡大については、事業者が開拓した流通マーケットとは違うため非常に難しい。そこで、使用されない部位などを活用してPRを実施。その現状と取り組みの成果を探る。

■ インタビュー

旭市観光物産協会 事務局長 水野 竜也氏
株式会社高野縫製 生産部 大丸 愛美氏

■ 内容

・豚のPRを粘り強く継続して実施、使われていない素材の活用、産業連携の実現について

②「君津市の地域一体となったイチゴ農園への誘客の取り組み」

千葉県は、イチゴ観光農園（イチゴ狩りができる）の数が日本でトップクラス。生産の盛んな地域では、域内に複数の農園が存在している。農園単体のプロモーションに加え、行政がバックアップした形のエリア一体化の誘客戦略を実施。その成果とそれぞれの役割を探る。

■ インタビュー

君津市経済振興課観光振興係 主事 布野 遼太氏
大竹いちご園 大竹 美幸氏

■ 内容

・行政と連携したエリア一体型の取り組み、農園ごとの強み、積極的なコミュニケーションによるファン作りについて

(b) ミニコーナー①「ブームの卵」

話題のスポットをキャッチアップ。今後ブームになりそうなコンテ

ンツを取材し、トレンドを学ぶ。

■ 出演

いすみグランピングリゾート SOLAS 新井 袖汰氏

■ 内容

・「最新のグランピング施設」について

(c) ミニコーナー②「現役女子大生が！ユニークな道の駅に突撃取材！」

千葉県では、「道の駅」が一つの観光スポットとして、また地域の情報発信の場として、観光振興に貢献している。中でもユニークな施設を紹介するPRコーナー。

■ 出演

道の駅 しょうなん 駅長 木村 美穂氏

■ 内容

・「21年12月リニューアルOPEN！道の駅しょうなん」について

d テーマ 「多様化への対応」

(a) 取材対象

①「千葉県立美術館の新たな集客増への取り組み」

インバウンド需要の対応に向け、美術館・博物館の開館時間を延長するなど、全国的に観光資源として捉える動きが活発化している。千葉県内にも100近い文化施設が存在しているが、中でも県立美術館は、作品を見るだけでなく、ワークショップやギャラリートーク、コンサートなど、様々な楽しみ方を提供している。また、人気の美術館にはレストランが併設されており、食との連携も見られる。アートを楽しんで、グルメも楽しめる、観光資源としての美術館の魅力を探る。

■ インタビュー

千葉県立美術館 副館長 中松 れい氏

■ 内容

・多様な企画イベントの開催、気軽に参加できるプログラムの実施、SNSを活用した情報拡散について

②「インフラツーリズム・東京湾アクアライン裏側探検」

ダムカードやマンホールカードの収集でファンの周遊が起こるなど、最近話題のインフラツーリズム。元々見学できなかった施設が、ここ数年でかなり解禁になっている。千葉県にもダムをはじめ、観光資源になり得るインフラ施設は多く存在する。今や房総観光になくてはならないインフラである東京湾アクアライン。この裏側を見ることのできるツアーは人気を集めており、その人気の理由を探る。

■ インタビュー

東京湾横断道路株式会社 総務課 斉藤 重春氏

■ 内容

- ・立ち入ることのできない場所の公開、専門ガイドのモチベーション維持、地域との交流の場としての意識について

(b) ミニコーナー①「ブームの卵」

話題のスポットをキャッチアップ。今後ブームになりそうなコンテンツを取材し、トレンドを学ぶ。

■ 出演

株式会社 人と古民家 取締役 平田 麻美氏

■ 内容

- ・「古民家を活用した宿泊施設/一棟貸しの宿」について

(c) ミニコーナー②「現役女子大生が！ユニークな道の駅に突撃取材！」

千葉県では、「道の駅」が一つの観光スポットとして、また地域の情報発信の場として、観光振興に貢献している。中でもユニークな施設を紹介するPRコーナー。

■ 出演

道の駅 発酵の里こうざき 吉田 愛氏

■ 内容

「テーマをもった道の駅！ 発酵の里こうざき」

イ インバウンド受入体制向上事業

千葉県への訪日旅行の促進及び県内の受入態勢の拡充を図るため、インバウンド市場情報の提供やセミナー・講演会等を実施し、インバウンドに対する理解を深めてもらう事業を実施した。

(ア) 第1回千葉県インバウンドセミナー

「持続可能なアドベンチャートラベルへの取組みについて」

開催日時：令和4年7月20日（水） 午後2時～午後4時

開催場所：千葉県南総文化ホール 大会議室（館山市）

参加者：21団体34名

(イ) 第2回千葉県インバウンドセミナー

「欧米豪市場の特性を理解し、今後の取組み方を検討する」

開催日時：令和4年10月5日（水）

開催場所：満ちてくる心の宿 吉夢（鴨川市）

参加者：25団体38名

(ウ) 第3回千葉県インバウンドセミナー

「流山本町エリア『古民家再生プロジェクト』からインバウンド誘致への挑戦」

「アフターコロナを見据えたインバウンドの現状と今後について」

開催日時：令和4年12月12日（月）

開催場所：千葉市民会館特別会議室2（千葉市）

参加者：29団体41名

(エ) 第4回千葉県インバウンドセミナー

「令和5年度の観光プロモーション」

開催日時：令和5年3月14日（火）

開始場所：オークラ千葉ホテル ウィンザー

参加者：52団体66名

※インバウンドセミナー終了後、参加者に対してプレゼン資料を送付するとともに、アンケートを実施した。また、当日の動画を編集してYouTubeにアップロードし、限定公開した。

（2）観光ボランティア育成事業

① ボランティアガイドを育成するための養成講座、実地研修などを実施

ア 千葉県観光ボランティアガイド協議会業務

県内観光ボランティアガイドの資質向上と団体相互の連携促進を図るため、各種事業を実施する予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮した取組を行った。

（ア）交流会

- a ベイ・東葛エリア連絡会・交流会
- b 南房総、九十九里連絡会・交流会
- c 北総地域連絡会・交流会

※新型コロナウイルス感染症の影響により、いずれも中止。

（イ）総会及び地域交流会

日時：令和4年5月23日（月）13:30～

総会終了後、上総国分寺や国分尼寺史跡への探訪を実施した。

会場：市原市市民会館

議題：議案第1号 令和3年度事業報告及び収支決算について

議案第2号 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

議案第3号 役員改選について

（ウ）役員会

a 第1回役員会

日時：令和4年4月25日（月）14:00～16:00

場所：千葉県観光物産協会会議室

議題：（1）新役員について（検討）

（2）令和4年度総会について

（3）その他

b 第2回役員会

日時：令和4年12月15日（木）14:00～16:00

場所：千葉県観光物産協会会議室

議題：（1）令和4年度各団体における事業推進の状況について（共有）

（2）観光ガイドの有料化について（意見交換）

（3）その他

会議の結果、各団体に対し「ガイド活動におけるアンケート調査」を実施し、次年度総会時に議論テーマとして検討すること及び役員間の意見交換を活性化することを目的に、役員のメールアドレス、携帯電話番号等を共有することとなった。

(3) 千葉県民宿組合連合会運営業務

① 千葉県民宿組合連合会の事務局として県内民宿の活性化を図る

ア 千葉県民宿組合連合会業務

千葉県内の民宿のイメージ向上及び受入体制の強化を図るため、各種事業を実施する予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮し、以下の取組を行った。

なお、令和5年3月31日をもって、千葉県民宿組合連合会を解散した。

(ア) 令和4年度通常総会

期日：令和4年7月8日（金）

会場：公益社団法人千葉県観光物産協会 会議室

議事：議案第1号 令和3年度事業報告及び決算について

議案第2号 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

議案第3号 役員を選任について

議案第4号 会費の徴収に関する事項について

議案第5号 千葉県民宿組合連合会の解散について

(イ) 広報宣伝事業

- ・千葉県公式観光物産サイト「まるごとe!ちば」による会員民宿の宣伝紹介を行った。
- ・「ちばプロモーション協議会」等と連携した誘客活動を行った。

Ⅱ 収益事業

(Ⅰ) (収1) 県産品(土産物) 販売店舗の運営事業

①ウミナカプラザにおいて協会会員企業の土産物を観光客等に販売する土産物店を管理運営

場 所：チーバくん物産館 海ほたる店
木更津市（東京湾アクアライン海ほたるパーキングエリア4階
「ウミナカプラザ」内）

販売期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

売上商品数：308,128点

Ⅲ その他

(I) 諸会議の実施状況

1 諸会議

(1) 総会

第12回通常総会

実施日：令和4年6月20日（月）

場 所：京成ホテルミラマーレ（千葉市）

出席者：290名（出席72名、委任状提出者218名）

議 事：議案第1号 令和3年度事業報告及び決算について
議案第2号 役員を選任について

(2) 理事会

第1回理事会

実施日：令和4年5月30日（月）

場 所：千葉市美術館 講堂（千葉市）

出席者：理事20名、監事1名

議 事：議案第 1号 令和3年度事業報告及び決算について
議案第 2号 役員候補者の選考について
議案第 3号 功労者表彰被表彰者の選考について
議案第 4号 会員の入会について

第2回理事会

実施日：令和4年6月20日（月）

場 所：京成ホテルミラマーレ ローズルーム（千葉市）

出席者：理事19名、監事1名

議 事：議案第 1号 会長・副会長・専務理事の選定について
議案第 2号 会員の入会について

第3回理事会

実施日：令和4年12月20日（火）

場 所：千葉市美術館 講堂（千葉市）

出席者：理事22名、監事2名

議 事：議案第 1号 令和4年度補正予算（案）について
議案第 2号 会員の入会について

第4回理事会

実施日：令和5年3月20日（月）

場 所：千葉市美術館 講堂（千葉市）

出席者：理事19名、監事2名

議 事：議案第 1号 令和5年度事業計画（案）について
議案第 2号 令和5年度収支予算（案）について
議案第 3号 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて

- 議案第 4号 公益社団法人千葉県観光物産協会特定費用準備資金等取扱規則の制定について
- 議案第 5号 事務所等移転・改修積立資金の保有について
- 議案第 6号 公益社団法人千葉県観光物産協会組織規程の一部改正について
- 議案第 7号 公益社団法人千葉県観光物産協会事務処理規程の一部改正について
- 議案第 8号 公益社団法人千葉県観光物産協会就業規則の一部改正について
- 議案第 9号 公益社団法人千葉県観光物産協会会計規程の一部改正について
- 議案第 10号 公益社団法人千葉県観光物産協会給与規程の一部改正について
- 議案第 11号 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
- 議案第 12号 功労者表彰被表彰者の選考について
- 議案第 13号 会員の入会について
- 議案第 14号 総会の開催について

(Ⅱ) その他の活動

ニュースレター「まるちばつうしん」発行

当協会の活動や会員向けの案内を周知するために、ニュースレター「まるちばつうしん」を作成し、会員宛てに送付した。

- ・発行時期：毎月1回（基本的に第1金曜日）
- ・配布方法：メール又はFAXにて送信
- ・配信日：

No. 20	令和4年	4月5日	(火)
No. 21	令和4年	5月6日	(金)
No. 22	令和4年	6月3日	(金)
No. 23	令和4年	7月1日	(金)
No. 24	令和4年	8月5日	(金)
No. 25	令和4年	9月2日	(金)
No. 26	令和4年	10月7日	(金)
No. 27	令和4年	11月4日	(金)
No. 28	令和4年	12月9日	(金)
No. 29	令和5年	1月6日	(金)
No. 30	令和5年	2月3日	(金)
No. 31	令和5年	3月3日	(金)